

事業名	工場排水等監視指導費		
細事業名	生活排水対策啓発事業費	財務コード	124502
担当部課室	森林環境 部 大気水質保全 課	水質 担当 (内線)	6402

調査番号	58
------	----

事業の概要

実施期間	始期 H3 年度 ~ 終期 年度		
実施主体	県(直営)		
目的	だれ(何)を対象に 県民	その対象をどのような状態にして 生活排水を適正に処理することの重要性を認識している	結果、何に結びつけるのか 河川の水質保全
	内容 全国生活排水対策連絡協議会を通して、政府予算編成に係る関係省庁への要望活動や、情報交換を行った。		

事業の目標、実施状況等(事業実績及び成果の達成状況)

区分	指標	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
活動指標	目標	1	4	1	1	1	1	-
	実績(見込)	1	4	1	1	1	1	/
	達成率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	/	/
	達成区分	b	b	b	b	b	/	/
成果指標	目標	-	-	-	-	-	-	-
	実績(見込)	-	-	-	-	-	-	/
	達成率	-	-	-	-	-	/	/
	達成区分	-	-	-	-	-	/	/
決算(予算) 単位:千円		60	0	37	67	66	47	0

事業の評価(平成27年度の業績評価)

活動指標	b	評価	-
成果指標	-	評価	協議会を通して、政府予算編成に係る関係省庁への要望活動や、情報交換を行うことで、河川の水質保全に寄与し、意図した成果をほぼ上げている。

・「活動指標、成果指標の達成率」から事業の活動量、成果に係る一次評価の考え方を記載すること。
 ・指標がない場合や指標を補足する必要がある場合には、指標によらない成果を用いて記載すること。

見直しの必要性(平成29年度に向けた改善等の考え方)

県関与の必要性	判定	<input checked="" type="checkbox"/> 必要性が高い	<input type="checkbox"/> 必要性がある程度認められる	<input type="checkbox"/> 必要性が低い
	説明	<input type="checkbox"/> 社会経済環境の変化により、当該事務事業が解決すべき課題が増えている、増えることが予想される <input type="checkbox"/> 事業の拡大や充実を求める意見・要望が増えている <input checked="" type="checkbox"/> 法令等により、県が実施することが義務づけられている <input type="checkbox"/> 県が実施しないと、県民生活に深刻な影響が生じる <input type="checkbox"/> 民間が実施した場合、現在のサービス水準を維持することが、収益性や技術面で困難である。 <input type="checkbox"/> その他()		
有効性(成果向上)	判定	<input type="checkbox"/> 大幅な成果向上が可能	<input checked="" type="checkbox"/> 成果向上が可能	<input type="checkbox"/> 成果向上は余り望めない
	説明	協議会による政府予算編成に係る関係省庁への要望活動により、国交付金の拡充が図られる。		
見直しの余地	判定	<input checked="" type="checkbox"/> 見直す余地がある	<input type="checkbox"/> 見直す余地がある程度ある	<input type="checkbox"/> 見直す余地がない
	説明	<input type="checkbox"/> 民間委託や指定管理者制度の活用など事業手法の見直しの余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 業務の進め方や手続き(業務プロセス)を簡略化・簡素化する余地がある <input type="checkbox"/> サービスの対象、水準、内容を見直す余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 実施体制(事業間・組織間の連携や事務分担など)を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 投入したコストに見合った効果が現れておらず、効果向上やコスト削減を検討する余地がある <input type="checkbox"/> その他()		
その他	説明			
見直しの必要性	有	全国生活排水対策連絡協議会の総会は、情報交換会と共に、都道府県持ち回りで開催してきたところであるが、会議の開催に替えて、資料配付やメール等に対応する等、事務の効率化を図る必要がある。		

見直しの方向(平成29年度当初予算等での対応状況)

廃止	説明	平成29年度以降、全国生活排水対策連絡協議会の総会及び情報交換会については、その開催の必要性を会員間で毎年度検討し決定することで、開催回数を減らすことにより、事務の効率化を図る。
----	----	---

・見直しの方向は、「廃止」「一部廃止」「終期設定」「休止」「他事業と統合」「縮小」「拡大」「実施方法等の変更」「改善済み」の中から選択し、見直しの必要性を踏まえ、具体的な実施計画等を分かりやすく記載すること。見直しがない場合は「現行どおり」と記載し、必要に応じてその理由を記載すること。